

Web-Link を利用した患者検索システム

土井俊祐^{1,2} 鈴木隆弘² 田村俊世¹ 高林克日己²
千葉大学院工学研究科¹ 千葉大学医学部附属病院企画情報部²

背景と目的

近年、病院情報システムの普及により、膨大な量の診療情報が電子的に保存されるようになった。しかし、その膨大さから、目的の情報を正確に抽出するのは難しく、実際の医療現場では貴重な診療情報を利用しきれていない現実がある。そこで本研究では、院内における情報の利活用の端緒として、入院患者情報を対象とした検索システムを構築したので報告する。

対象と方法

対象としたのは、千葉大学医学部附属病院の病院情報システムに保存されている、1977 年以降の入院履歴約 28 万件である。1999 年以降の約 13 万件については、退院時サマリーについても全文が電子保存されている。

検索システム構築には、データベースソフトとしてインターシステムズ社の Cache、検索ページのインターフェースとしては Web-Link を用いた。

検索ページ(図 1)については、まず自由入力用のフォームの他に、入院日時、診療科、年齢、性別、退院時所見の有無、手術の有無と術式等をソート機能として設けた。自由入力用のフォームでは、キーワード検索、類似症例検索の 2 パターンの検索が可能で、キーワード検索については全入

院履歴情報から検索ができ、類似症例検索については、我々の従来研究してきたテキストマイニング技術[1]を用いて、退院時サマリーの所見と類似した患者を検索できるものとした。

図 1 検索ページ画面

結果

本システムを 2010 年 9 月より千葉大学医学部附属病院の院内 HP にて公開し、現在試験運用中である。

参考文献

1. 土井俊祐, 鈴木隆弘, 藤田伸輔, 高林克日己, CSP を用いた類似症例検索システムの構築, 第 36 回日本 M テクノロジー学会論文集:p27, 千葉, 2009